

〔I〕 次の〔史料A〕～〔史料C〕を読み、1～10の問いに対する答えとして最も適切なものを、それぞれの解答群から一つずつ選びなさい（史料は一部省略したり、書き改めたりしている場合がある）。

〔史料A〕

一に曰く、和を以て貴しとなし、忤^{きか}ふること無きを宗とせよ。
二に曰く、篤^{うやま}く三宝を敬へ。
三に曰く、詔を承りては必ず謹め。君をば則ち天とす、臣をば則ち地とす。

〔『日本書紀』〕

- 1 〔史料A〕の法令が出された時の政治的中心地として正しいものはどれか。
① 紫香楽 ② 難波 ③ 近江 ④ 飛鳥
- 2 〔史料A〕の法令が出された前年の出来事として正しいものはどれか。
① 冠位十二階の制定 ② 公営田制の施行 ③ 八色の姓の制定 ④ 庚午年籍の作成
- 3 〔史料A〕の法令が出された時代には仏教中心の文化が栄えた。この時代の作品として正しいものはどれか。
① 興福寺阿修羅像 ② 薬師寺吉祥天像
③ 法隆寺百済観音像 ④ 高松塚古墳壁画

〔史料B〕

人竝に 吾も作るを 綿も無き布肩衣の 海松の如 わわけさがれる 襤褸^{かがふ}のみ 肩に打ち懸け
伏^{ふせ}慮^いの 曲^{まげ}慮^いの内に 直^{ひた}土^{つち}に 藁^{わら}解^いき敷きて (中略) 竈^{かまど}には 火気吹き立てず 甑^{こし}には 蜘蛛
の巣か懸きて 飯炊く 事も忘れて 鵲^{うさぎ}鳥^{どり}の 呻吟^{のどよ}ひ居るに いとのきて 短き物を 端^{はし}截^きると
云へるが如く 楚^{しよ}取^とる 五十戸良^よが声は 寝屋戸まで 来立ち呼ばひぬ

(出典省略)

- 4 〔史料B〕が収められている作品の説明として正しいものはどれか。
① 八代集最後の勅撰和歌集。西行や慈円の歌も収められている。
② 現存する日本最古の漢詩集で751年に成立した。
③ 最初の勅撰和歌集で、真名序と仮名序の二つの序文をもつ。
④ 天皇や貴族の歌とともに地方農民の歌も収められ、その数は約4500首にのぼる。
- 5 〔史料B〕の時代における庶民の負担は苛酷であった。その負担について述べた説明文a・bの正誤の組み合わせとして正しいものはどれか。
a. 男女ともに租・調・庸が等しく課せられた。
b. 東北の安全を守る防人として徴集され、兵士の武器や食料も自弁であった。
① a-正 b-正 ② a-正 b-誤 ③ a-誤 b-正 ④ a-誤 b-誤
- 6 〔史料B〕の歌集に歌が載せられていない人物名として正しいものはどれか。
① 山部赤人 ② 大伴家持 ③ 和泉式部 ④ 山上憶良

〔史料C〕

〔ア〕 国郡司百姓等解し申し請ふ官裁の事
裁断せられむことを請ふ、当^こ国の守^{かみ}藤原朝臣元命、三箇年の内に責め取る非法の官物并せて濫^{らん}行^{ぎやう}横^{おう}法^{ぼう}卅一箇条の□□(愁状)。
一 ……^(イ)例^{れい}拳^{けん}の外に三箇年の収納、暗に以て加徴^{かちやう}せる正^{しょう}税^{ぜい}四十三万二千二百四十八束が息利の十二万九千三百七十四束四把一分の事……
一、……守元命朝臣、京より下向する度毎に、有^う官^{かん}・散^{さん}位^にの従類、同じき不善^{とんがら}の輩^{たい}を引率するの事……
永延二年十一月八日 郡司百姓等
(エ)

- 7 空白部(ア)に入る国名として、正しいものはどれか。
① 美濃 ② 尾張 ③ 近江 ④ 伊賀
- 8 下線部(イ)の地位の名称として正しいものはどれか。
① 受領 ② 守護 ③ 地頭 ④ 名主

- 9 下線部（ウ）は「出挙」である。出挙を説明した文として正しいものはどれか。
- ① 秋に稲を貸し付け春に利息をつけ回収する稲の貸与制度で、公私の別がなかった。
 - ② 秋に稲を貸し付け春に利息をつけ回収する稲の貸与制度で、公私の別があった。
 - ③ 春に稲を貸し付け秋に利息をつけ回収する稲の貸与制度で、公私の別がなかった。
 - ④ 春に稲を貸し付け秋に利息をつけ回収する稲の貸与制度で、公私の別があった。
- 10 下線部（エ）は西暦 988 年である。この前後におきた出来事を左から古い順に並べたものとして正しいものはどれか。
- ① 安和の変によって源高明が失脚した→源信が『往生要集』を著した
→平忠常の乱を源頼信が鎮圧した
 - ② 安和の変によって源高明が失脚した→平忠常の乱を源頼信が鎮圧した
→源信が『往生要集』を著した
 - ③ 源信が『往生要集』を著した→安和の変によって源高明が失脚した
→平忠常の乱を源頼信が鎮圧した
 - ④ 源信が『往生要集』を著した→平忠常の乱を源頼信が鎮圧した
→安和の変によって源高明が失脚した
 - ⑤ 平忠常の乱を源頼信が鎮圧した→源信が『往生要集』を著した
→安和の変によって源高明が失脚した
 - ⑥ 平忠常の乱を源頼信が鎮圧した→安和の変によって源高明が失脚した
→源信が『往生要集』を著した

〔II〕 次の〔年表〕と〔系図〕を見て、11 ～ 20 の問いに対する答えとして最も適切なものを、それぞれの解答群から一つずつ選びなさい。

〔年表〕

年 代	出 来 事
A 1068 年	後三条天皇が即位する (ア)
B 1086 年	白河上皇が院政をはじめる
C 1156 年	保元の乱がおきる (イ)
1159 年	平治の乱がおきる
D 1167 年	平清盛が太政大臣となる (ウ)
1180 年	以仁王と源頼政が平氏打倒のため挙兵する
1185 年	源頼朝が守護・地頭を設置する
E 1189 年	(エ) が滅亡する
1192 年	源頼朝が征夷大將軍となる
F 1221 年	承久の乱がおきる (オ)

- 11 下線部（ア）に関する説明文あ～えのうち、正しいものの組み合わせはどれか。
- あ 近臣として大江広元らを登用した。
- い 独自の軍事力として滝口の武士を置いた。
- う 記録荘園券契所を設けて荘園を整理した。
- え 摂関家との外戚関係を持たなかった。
- ① あ・い ② い・う ③ う・え ④ あ・う ⑤ い・え ⑥ あ・え

- 12 下線部（イ）に関する人物名として正しいものはどれか。
- ① 藤原頼長 ② 藤原基経 ③ 藤原信実 ④ 藤原隆家

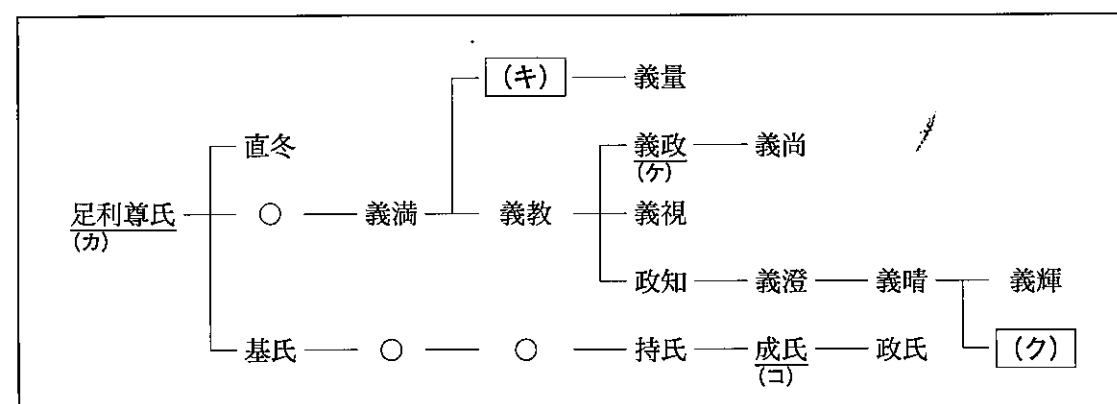
- 13 下線部（ウ）に関する説明文として誤っているものはどれか。
- ① 瀬戸内海の家賊を平定して鳥羽上皇の信任を得た。
 - ② 宋との貿易を盛んにするため大輪田泊を修築した。
 - ③ 鹿ヶ谷の陰謀の首謀者を処罰した。
 - ④ 藤原信頼と結んだ源義朝と対立し、これを破った。

- 14 空白部（エ）に入る語句に関する説明文 a・b の正誤の組み合わせとして正しいものはどれか。
- a. 後三年合戦ののち、平泉を根拠地に勢力を拡大した。
b. 唐様建築として知られる円覚寺舍利殿を建てた。
- ① a－正 b－正 ② a－正 b－誤 ③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

- 15 下線部（オ）に関する説明文として正しいものはどれか。
- ① 鎌倉幕府軍は北条泰時らが中心となり朝廷軍と戦った。
② 乱に勝利した幕府は、朝廷を監視するため京都守護を設置した。
③ 隠岐に流された後鳥羽上皇は、その翌年に隠岐を脱出した。
④ 乱で没収された朝廷側の所領は 300 か所にのぼった。

- 16 〔年表〕の A～F の間の出来事として正しいものはどれか。
- ① 前九年合戦がおきたのは A と B の間である。
② B と C の間に平等院鳳凰堂が建てられた。
③ 福原京への遷都が行われたのは C と D の間である。
④ D と E の間に寿永二年十月宣旨が出された。
⑤ 公文所、問注所が設置されたのは E と F の間である。

〔系図〕



※系図は一部省略している

- 17 下線部（カ）の人物に関わる出来事を左から古い順に並べたものとして正しいものはどれか。
- ① 建武式目の制定 → 観応の擾乱の開始 → 天龍寺船の派遣
② 建武式目の制定 → 天龍寺船の派遣 → 観応の擾乱の開始
③ 観応の擾乱の開始 → 建武式目の制定 → 天龍寺船の派遣
④ 観応の擾乱の開始 → 天龍寺船の派遣 → 建武式目の制定
⑤ 天龍寺船の派遣 → 建武式目の制定 → 観応の擾乱の開始
⑥ 天龍寺船の派遣 → 観応の擾乱の開始 → 建武式目の制定

- 18 空白部（キ）、（ク）に入る人物名の組み合わせとして正しいものはどれか。
- ① （キ）－義 昭 （ク）－義 詮 ② （キ）－義 詮 （ク）－義 昭
③ （キ）－義 持 （ク）－義 詮 ④ （キ）－義 詮 （ク）－義 持
⑤ （キ）－義 昭 （ク）－義 持 ⑥ （キ）－義 持 （ク）－義 昭

- 19 下線部（ケ）の人物が京の東山に建てた別荘に代表される文化の時期の作品名と、その作者名の組み合わせとして正しいものはどれか。
- 〈作品名〉 （あ）「紅白梅図屏風」 （い）「秋冬山水図」
〈作者名〉 （A） 如 拙 （B） 雪 舟
- ① 〈作品名〉－（あ） 〈作者名〉－（A） ② 〈作品名〉－（あ） 〈作者名〉－（B）
③ 〈作品名〉－（い） 〈作者名〉－（A） ④ 〈作品名〉－（い） 〈作者名〉－（B）

- 20 下線部（コ）に関する説明文として正しいものはどれか。
- ① 伊豆の堀越に移り公方を称した。 ② 下総の堀越に移り公方を称した。
③ 伊豆の古河に移り公方を称した。 ④ 下総の古河に移り公方を称した。

〔III〕 次の〔文章A〕・〔文章B〕を読み、21 ～ 30 の問いに対する答えとして最も適切なものを、それぞれの解答群から一つずつ選びなさい。

〔文章A〕

豊臣秀吉が死去すると、有力な大名で構成される五大老が豊臣政権を支えた。五大老のうち、徳川家康は1600年に関ヶ原の戦いで西軍に勝利し、1603年に征夷大將軍の宣下を受け、新たに幕府を開いた。同じく五大老の毛利輝元は、西軍の盟主となったため、領地を大幅に削減されたが、大名家として存続することを認められた。この大名家は、19世紀に借財整理・専売制などの改革で成果をあげて、幕末に倒幕の中心を担った。また、〔工〕は関ヶ原の戦いよりも前に死去したが、家自体は〔才〕を本拠として発展した。木下順庵はこの大名家で用いられた儒学者で、將軍〔力〕も順庵から儒学を学んだ。

21 下線部（ア）の前にあった武家政権に関する説明文として誤っているものはどれか。

- ① 大坂の米市場を公認した。
- ② 將軍を京都から追放した。
- ③ 戦国大名の甲斐の武田氏を滅ぼした。
- ④ 本願寺を大坂から退去させた。

22 下線部（イ）で敗れた人物に関する説明文 a・b の正誤の組み合わせとして正しいものはどれか。

- a. 石田三成は五奉行の1人であり、初めて天守閣をもった城を築いた。
- b. 小西行長は五奉行の1人であり、朝鮮出兵の際に出陣した。

- ① a－正 b－正 ② a－正 b－誤 ③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

23 下線部（ウ）を指導した人物名として正しいものはどれか。

- ① 調所広郷 ② 野中兼山 ③ 村田清風 ④ 吉田松陰

24 空白部（エ）（オ）に入る語句の組み合わせとして正しいものはどれか。

- ① （エ）上杉景勝、（オ）金沢 ② （エ）上杉景勝、（オ）米沢
- ③ （エ）前田利家、（オ）金沢 ④ （エ）前田利家、（オ）米沢

25 空白部（カ）に入る人名 a～c と、その政策 X～Z の組み合わせとして正しいものはどれか。

- a 徳川家宣 b 徳川綱吉 c 徳川吉宗

- X 金の含有率を上げた貨幣を鑄造した。
- Y 大名から石高に応じて米を上納させた。
- Z 武家諸法度の第一条を改めた。

- ① a・X ② a・Y ③ a・Z ④ b・X ⑤ b・Y ⑥ b・Z
- ⑦ c・X ⑧ c・Y ⑨ c・Z

〔文章B〕

江戸時代の中期・後期には、商品経済の発展により、文化の受け手や担い手が江戸の下層町民に広がった。蔦屋重三郎は耕書堂を経営して、黄表紙・洒落本・浮世絵などを出版した。寛政期には、江戸幕府による統制も行われたが、喜多川歌麿や東洲斎写楽が大首絵の手法を用いた作品を生み出したのもこの時期だった。出版業は文化・文政期から天保期に一層発展した。各地の名所や風物を描いた葛飾北斎・歌川広重の版画は、安価で広く流行した。また、曲亭馬琴は「〔シ〕」などの長編歴史小説を書いた。作品の中には、葛飾北斎が挿絵を描いたものもある。

26 下線部（キ）に関する説明文として正しいものはどれか。

- ① 歴史や伝説を題材としており、代表的作品として『雨月物語』があげられる。
- ② 歴史や伝説を題材としており、代表的作品として『国姓爺合戦』があげられる。
- ③ 遊里を題材としており、代表的作家として井原西鶴があげられる。
- ④ 遊里を題材としており、代表的作家として山東京伝があげられる。

27 下線部（ク）の前後にあった幕政改革を左から古い順に並べたものとして正しいものはどれか。

- ① 安政の改革 → （ク） → 享保の改革 → 天保の改革
- ② 安政の改革 → （ク） → 天保の改革 → 享保の改革
- ③ 享保の改革 → （ク） → 安政の改革 → 天保の改革
- ④ 享保の改革 → （ク） → 天保の改革 → 安政の改革
- ⑤ 天保の改革 → （ク） → 安政の改革 → 享保の改革
- ⑥ 天保の改革 → （ク） → 享保の改革 → 安政の改革

28 下線部（ケ）が得意とした美人画などの浮世絵を版画として完成させた人物名として正しいものはどれか。

- ① 亜欧堂田善 ② 鈴木春信 ③ 谷文晁 ④ 円山応挙

29 下線部（コ）（サ）の作品名の組み合わせとして正しいものはどれか。

- ① （コ）「大日本沿海輿地全図」 （サ）「東海道五十三次」
② （コ）「大日本沿海輿地全図」 （サ）「富嶽三十六景」
③ （コ）「東海道五十三次」 （サ）「大日本沿海輿地全図」
④ （コ）「東海道五十三次」 （サ）「富嶽三十六景」
⑤ （コ）「富嶽三十六景」 （サ）「大日本沿海輿地全図」
⑥ （コ）「富嶽三十六景」 （サ）「東海道五十三次」

30 空白部（シ）に入る作品名として正しいものはどれか。

- ① 仮名手本忠臣蔵 ② 南総里見八犬伝 ③ 万葉代匠記 ④ 戊戌夢物語

〔IV〕 次の〔文章A〕～〔文章C〕を読み、31 ～ 40 の問いに対する答えとして最も適切なものを、それぞれの解答群から一つずつ選びなさい。

〔文章A〕

18世紀から19世紀にかけて、産業革命の進展などにもなつて欧米諸国のアジアへの関心は増大し、日本にもオランダ以外の欧米諸国の船が通商などを求めて来航するようになった。

^(ア)1854年にアメリカ（ペリー）との間で日米和親条約を結び、その後も欧米諸国とさまざまな条約が結ばれ日本は国際社会に加わっていく。しかし、開国にともなう状況の変化は日本社会に大きな影響^(イ)をもたらした、やがては明治という新時代への移行につながっていくことになる。

明治新政府は多くの課題を抱えての出発となったが、重要課題の1つが幕末に結んだ不平等条約の^(ウ)改正であった。

31 下線部（ア）に関する説明文a～cの正誤の組み合わせとして正しいものはどれか。

- a. ペリー以前にもロシアのレザノフ、イギリスのビッドルなどが通商を求め日本に来航した。
b. 江戸幕府は1825年に異国船打払令を出していたが、ペリーが来航するとその強硬な態度の前にこれを改め薪水給与令を出した。
c. オランダは他国の動きを警戒し、1844年に開国しないよう江戸幕府に勧告した。

- ① a－正 b－正 c－正 ② a－正 b－誤 c－誤
③ a－正 b－正 c－誤 ④ a－正 b－誤 c－正
⑤ a－誤 b－正 c－誤 ⑥ a－誤 b－正 c－正
⑦ a－誤 b－誤 c－正 ⑧ a－誤 b－誤 c－誤

32 下線部（イ）に関連する説明文として正しいものはどれか。

- ① 欧米諸国から安価な農作物が大量に流入し、農作物を中心に物価が暴落し社会不安を招いた。
② 欧米諸国への反発から、京都で外国人が襲撃される池田屋事件などの事件がおこった。
③ 幕府に対する不満が高まり、老中が襲撃され負傷する坂下門外の変などがおこった。
④ 将軍徳川慶喜は、鳥羽・伏見の戦いが始まると大政奉還を行い事態の解決を図った。

33 下線部（ウ）に関連し、明治時代の外交についての文章a～cを左から古い順に並べたものとして正しいものはどれか。

- a. 訪日中のロシアの皇太子が切りつけられる大津事件が発生した。
b. ロシア・フランス・ドイツによる三国干渉が行われた。
c. イギリスとの間で、領事裁判権の撤廃などを定めた日英通商航海条約が調印された。

- ① a→b→c ② a→c→b ③ b→a→c ④ b→c→a
⑤ c→a→b ⑥ c→b→a

〔文章B〕

明治時代になると、欧米諸国を参考にしながら多くの政策が進められていった。
 政治に関する制度も整えられ、1890年には日本初の衆議院議員総選挙が行われるとともに第1回
 帝国議会が開催された。初期の議会（衆議院）では、薩摩藩や長州藩の出身者などを中心とする政府
 （藩閥政府）と政党との間に激しい対立がみられた。
 そうしたなか政党は少しずつ力をつけていき、1898年には日本初の政党内閣として〔オ〕を
 総理大臣とした内閣が成立するが、内部対立から短期間で退陣することになった。その後、大正デモ
 クラシーと呼ばれる風潮のなかでさらに政党の力は大きくなり、大正期から昭和初期にかけて多くの
 政党内閣が成立することになった。

- 34 下線部（エ）に関連し、明治時代の出来事の説明文として正しいものはどれか。
- ① 新貨条例が公布され、円・銭・厘を単位とする硬貨が発行された。
 - ② 廃藩置県の実施に伴い、蝦夷地は北海道と改称され開拓使が設置された。
 - ③ 新橋～横浜間の鉄道開通に続き、東京には地下鉄も開業した。
 - ④ 大学令が制定され、東京大学をはじめ多くの大学が設立された。
- 35 空白部（オ）に入る人物名として正しいものはどれか。
- ① 西園寺公望
 - ② 板垣退助
 - ③ 大隈重信
 - ④ 松方正義
- 36 下線部（カ）に関連し、大正～昭和初期の文化や学問に関する説明文として正しいものはどれか。
- ① ラジオ放送開始や映画人気の高まりを受け、雑誌や小説の発行部数が大きく減少した。
 - ② 津田左右吉が『古事記』や『日本書紀』の科学的研究を行った。
 - ③ 北里柴三郎が黄熱病の研究で業績を残した。
 - ④ 吉野作造の天皇機関説が大正デモクラシーと呼ばれる風潮を理論的に支えた。
- 37 下線部（キ）に関連する説明文a～cを左から古い順に並べたものとして正しいものはどれか。
- a. 若槻礼次郎内閣は、金融恐慌への対応に行き詰まり総辞職に追い込まれた。
 - b. 浜口雄幸内閣は、井上準之助を大蔵大臣（蔵相）に起用して金輸出解禁（金解禁）を行っ
た。
 - c. 田中義一内閣は、中国に対し強硬的な外交を実施し山東出兵を行った。
- ① a→b→c
 - ② a→c→b
 - ③ b→a→c
 - ④ b→c→a
 - ⑤ c→a→b
 - ⑥ c→b→a

〔文章C〕

1945年に太平洋戦争は日本の敗北で終結し、日本は連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）のもと
 でさまざまな改革や戦災復興に取り組んでいくことになった。独立回復と国際社会への復帰も日本に
 にとって大きな課題であり、1951年にサンフランシスコ平和条約に調印、翌1952年にこの条約が発
 効して独立国としての主権を回復した。
 その後日本は順調に経済成長を続け、世界の中でも有数の経済大国となった。

- 38 下線部（ク）に関連する説明文として正しいものはどれか。
- ① 食糧難を解決するため、農業や軽工業に重点を置く傾斜生産方式が採用された。
 - ② 憲法改正について助言するため、シャープ、ドッジら法学の専門家が日本に派遣された。
 - ③ 輸出振興をめざし、1ドル＝360円という単一為替レートが設定された。
 - ④ 労働組合の結成が進み、1947年2月にはGHQ公認のもと大規模なストライキ（ゼネラル
ストライキ、ゼネスト）が行われた。
- 39 下線部（ケ）に関する説明文a・bの正誤の組み合わせとして正しいものはどれか。
- a. この条約の発効と同時に、アメリカの施政権下にあった小笠原諸島が日本に返還された。
 - b. この条約の発効と同時に、日本は国際連合への加盟が認められた。
- ① a－正 b－正
 - ② a－正 b－誤
 - ③ a－誤 b－正
 - ④ a－誤 b－誤
- 40 下線部（コ）に関連する説明文として正しいものはどれか。
- ① 1950年代には、女性の社会進出が進み職業婦人やモダンガール（モガ）などの言葉が生
まれた。
 - ② 1960年代には、農業の合理化や農家の収入増加などを目指し農業基本法が制定された。
 - ③ 1970年代には、湾岸戦争をきっかけとした石油危機によって経済成長が停滞した。
 - ④ 1980年代には、先進国首脳会議（サミット）が初めて開催され経済問題について議論さ
れた。